

2024年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース	教科担任		
総合	函館学	1	1年次・必修	1年次教員・外部講師		
選択するときの条件						
使用教科書		使用副教材				
科目の目標			道徳教育のねらい			
国際性と進取の精神を持つ郷土函館・道南圏の歴史・文化・産業・自然・人物・地域課題等について学ぶことで、豊かな教養を身に付けるとともに、社会における自己の役割を再認識し、地域の振興に向けて、自ら課題を見つけ、よりよく問題を解決する資質や態度を育てる。			国際性と進取の精神を持つ郷土函館・道南圏の歴史・文化・産業・自然・人物・地域課題等について学ぶことで、郷土を愛し、郷土の振興のために尽力する態度を養う。			
学習活動内容	育てたい6つの力（資質・能力）					
	1	2	3	4	5	6
	主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自己認知・協働力	計画実行力
函館学基調講演	◎	○				
地域探究学習		○			◎	◎
函館学講座		○	◎			
函館学振り返り交流会		○		◎		
評価の観点	知識・技能	思考 判断 表現		主体的に学ぶ態度		
	地域課題の解決に向けて、グループワークなどでアイデアを出し合い考察し、その結果を他者にわかりやすく伝えている。	地域の振興に向けて、地域課題を見つけ、よりよく解決する資質を身につけている。		郷土・函館・道南圏の歴史・文化・産業・自然・人物・地域課題等について主体的に学んでいる。		
評価の方法	次の3観点において、評価を行う。					
	教科・科目における各観点	取組	各種レポート			
	知識・技能	○	◎			
	思考・判断・表現	○	◎			
	主体的に学ぶ態度	◎	○			

函館学（必修） 授業計画

授 業 計 画					実施状況	
	月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省
前 期	5	・函館学ガイダンス (1) ・函館学基調講演 (3)	函館学の意義や目標を理解し、自分の興味関心に従って自ら学習計画を立てられるようになる。 郷土函館・道南圏の歴史・文化・産業・自然・人物・地域課題等について総合的に学ぶ。	・函館学ガイダンス (1) ・函館学基調講演 (2)		
	6	・函館学講座① (7)	選択した事業所において、地域のことを理解したり・研究したり、地域で奉仕活動したり、地域の人と触れあう機会の中で、伝統や文化に立脚した幅広い視野を持ち、志高く未来を創りだしていくために必要な資質・能力の育成する。	・函館学講座① (7)		
	7	・地域探究学習 (14) (学校外の学修)	選択した事業所において、地域のことを理解したり・研究したり、地域で奉仕活動したり、地域の人と触れあう機会の中で、伝統や文化に立脚した幅広い視野を持ち、志高く未来を創りだしていくために必要な資質・能力の育成を図る。	・地域探究学習 (14) (学校外の学修)		
後 期	12	・函館学講座② (7)		・函館学講座② (7)		
	1	・函館学振り返り交流会 (3)	函館学で学んだことを他の生徒に伝えることで、自分の1年間の学びを振り返る。 他の生徒の発表を聞くことで函館や道南地区のことを多面的に理解する。	・函館学振り返り交流会 (3)		